

CD（慢性的に片づけられない）状態の人に共通する特徴

- 明らかに必要以上に、または趣味の範囲を超えた大量のモノ、書類、紙類、所有物などを蓄積する
- モノを手放す、あるいは処分するのが困難
- 幅広いことに興味を持つが、未完成のプロジェクトが多い
- リマインドとして視覚的な「手がかり」が必要
- すぐに気が散る、または集中力を失う傾向がある。集中力の欠如
- 時間管理によく悩まされる

自宅

- 住居空間が雑然としている
- 収納スペースにモノが詰め込まれている
- 使った形跡のないカレンダーが（いくつも）ある
- ストレスが多い家庭環境である
- 大切な書類が見つからない
- 忘れ物や注意散漫のため学校や仕事によく遅刻する
- 洗濯、掃除、庭仕事などの家事が最後までこなせない
- 複数のプロジェクトを手がけるが、未完成のままである
- モノを探せない
- モノが多すぎて追加の収納スペースを借りたことがある

職場

- 時間に疎い
- ファイルをなくす、または置き忘れる（紙類・パソコン）
- 会議に遅刻または欠席する
- モノを探せない
- 締め切りに間に合わない
- 意思決定がうまくできない
- 指示が曖昧である
- カレンダーや手帳をよくなくす
- 職場の評価に片づけられない問題が取り上げられたことがある
- 活用されていないファイリングシステムが（いくつも）ある

自分や家族、職場の同僚などにCDの傾向がある場合、まずは忍耐力が必要です！CD状態は一朝一夕には起こりません。CDに対するスキルや戦略を新たに習得するには時間がかかります。CD状態の人は、とてもクリエイティブで想像力に溢れています。CDに関する知識が豊富なプロのオーガナイザーや関連する専門家に協力を求めることが手助けになります。CDについてぜひできる限りのことを学びましょう。